

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	華達装 株式会社	電話	0749-23-0871
	住所	滋賀県彦根市長曾根南町138 ラアスビル2F		

### 測定対象建物の概要

建物の名称		邸 新築工事	
所在地		滋賀県彦根市	
竣工年月日		2016/03/24	
構造及び工法		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	95.64 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	98.54 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	194.18 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置		添付平面図に示す	

### 測定時の建物条件

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
炊げ・床下・小部屋などの測定対象の相当床面積		18.69 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 212.87 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>e</sub> = m <sup>3</sup> (測気団数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

# 住宅の気密性能試験結果(2)

社 元 産 工 事

測定者・測定方法・測定装置							
事務所	株式会社 ナーベックス	事業所登録番号	1500	測定者	高橋 浩	登録番号	
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-462-3787	
測定方法	JIS A 2201 (気密機による住宅等の気密性能試験方法)による (簡易法) 流量および圧力差の測定は、ホールド型の校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2018年5月13日 14時00分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s	(参考)		
	室内温度	22.8 ℃	風向		(参考)		
	外気温度	21.1 ℃	風速測定位置		(参考)		
			気圧	hPa	(参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	20.7	29.4	40.8	50.2	60.1					
通気量: $Q$ (m <sup>3</sup> /h)	91	134	167	191	219					

漏洩特性値: $n$ (L/s/m <sup>2</sup> )	1.23
通気率( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $\alpha$	8.1 m <sup>3</sup> /h $\cdot Pa^{-1/2}$
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	51.6 m <sup>3</sup> /h
係数: $b$	0.687
相当隙間面積: $\alpha$ (cm <sup>2</sup> )	35 cm <sup>2</sup>
相当隙間面積: $C$ (cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )	0.2 cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>

